

令和2年6月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和2年6月10日(水) 14時05分～15時40分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第2会議室
- 3 出席委員 教育長 西田次良
教育委員 有水りえ子、福丸幸治
後藤良文、今西美穂
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 教育総務課
課長 末永恵治 対策監 酒井昭弘
課長補佐 江田雅宏 係長 外村英樹
- 6 会議内容
- ◎開 会 14時05分
- 【1 開会】
西田教育長 開会を宣告する。
- 【2 議事録署名委員の指名】
西田教育長 議事録の署名人に、教育長と後藤委員を指名する。
- 【3 教育委員会の現況報告】
西田教育長 学校教育関係であるが、前回の定例会時は分散登校していた。
5月14日に緊急事態宣言が、本県を含む39県が解除、5月19日から全員登校、25日から完全再開で通常になり2週間が経過したところである。
5月14日に臨時校長会実施したが、4月から5回実施し、次々に来る通知等に対応したところである。
給食は分散登校中も11日から提供しており、今年度は半額補助を全額補助とした。
5月15日は町産の牛肉消費拡大でビーフストロガノフを提供したところであるが、河野知事も来庁され子供たちに一言いただいたところであった。
4月の臨時休業は4月22日からであったが、12日間の休業であったため、夏休みを現在のところ4日間短縮と計画している。
高原、広原、狭野小の3校が7月23日から夏休みであるが、7月27日から30日まで授業を行う。
高原中、後川内小中は8月26日までの夏休みを8月21日と、24～26日の4日間授業すると計画している。

3校が後ろになった理由は中体連が想定されること、また、高校のオープンスクール等があるためである。

後川内小は運動会練習等を中学と一緒にするというで後ろに持っていていく。

現在学校は通常で進んでいるが、学校の新しい生活様式の中で学校行事の精選や、感染リスクの高い授業は見合わせる等工夫していく。

社会教育関係は事業の延期中止が続いていたが、少しずつ回復しているところである。

5月26日は生涯学習皇子原学園の開級式を行い、感染症対策をしながら実施したが、20名程の参加であった。

その他ということで、中学校の教科書を4年一度の見直しを実施するが、西諸県採択地区協議会に、私と有水委員で6月2日に出席をし、第2回目は7月9日に出席した後、町の臨時教育委員会を開催し、採択と進むことになる。

(補足説明)

末永課長

5月14日に臨時校長会、この日に緊急事態宣言一部解除。

15日は宮崎牛消費拡大事業で河野知事が高原小学校を訪問。

25日高原中画工生徒会がマスクを贈呈71枚寄付いただき、神武の家に提供。

27日校長会で夏休み短縮協議。

6月1日「国文祭・芸文祭みやざき2020」のフラッグツアーを実施し、5日に西都へ引き継ぎ。

2日が第1回採択地区協議会、3日に高原町議会定例会開会、本日が学校訪問である。

連絡事項であるが、高原町青少年育成町民会議全体会議が開かれ、7月4日開催予定の青少年育成町民大会の開催可否が協議される。

7月9日第2回採択地区協議会が開催される。

【4 議事】

西田教育長

《1 職員の事故等について》

人事案件につき、非公開とすることに了承をとる。

非 公 開

末永課長

《(2) 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

(資料に基づき説明)

●学 校 全員登校：5月19日(火)～ 学校再開：5月25日(月)～

●社会体育施設等 学校再開に合わせて開放

- 部活動（少年団活動） 別紙1
- 夏季休業日（夏休み）の短縮について 別紙2
- 高原町立学校における新しい生活様式 別紙3
- 防災ヘルメット着用の中止について 別紙4
- 要保護・準要保護就学援助金の拡充について 別紙5

外村係長 (補足説明) 現状の報告含む

後藤委員 ~質疑~
町の体育館等の開放状況は？

江田補佐 ~回答~
グラウンド等については5月25日から全面解除。
体育館等は小中学校体育館は部活動以外は制限していたが、25日以降は町施設の体育館は開放している。
小中学校も6月1日から解放している。
ただし、県外者の利用は遠慮いただいている。

福丸委員 ~質疑~
新しい生活様式の中で、学校によっては、ソーシャルディスタンスできないところもあると聞いたが、今後はどのような対応をしていくのか。

酒井対策監 ~回答~
基本的には新しい生活様式で実施を依頼しているが、現実的に難しいところがあるため、マスク着用や換気等の対応、2mが不可能というところもあるため、数字どおりにいかないというところもあり、できる範囲、マスクや手洗い等徹底するということで対応している。

末永課長 《(3) 要保護・準要保護の追加認定について (別紙 会議後回収)
別紙5-1》

(資料に基づき説明)

外村係長 (補足説明)

末永課長 《(4) 令和2年第4回(6月)高原町議会定例会について》

(資料に基づき説明)

- 一般質問について 別紙6
- 令和2年度高原町一般会計補正予算(第5号)について
(教育委員会所管)

- ・学校臨時休業対策補助事業
3月の臨時休業期間に納入する予定であったパンと牛乳の加工賃の補償 433千円
- ・公立学校情報機器購入事業及び公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業

| | | | |
|------|---------|---|----------|
| 小学校費 | 端末 290台 | 他 | 28,798千円 |
| 中学校費 | 端末 146台 | 他 | 15,192千円 |
- ・高原町中央公民館パラペット笠木改修 815千円
- ・一般コミュニティ助成事業

| | | |
|---------|------|---------|
| 中平自治公民館 | 備品購入 | 2,500千円 |
|---------|------|---------|

～質疑～

福丸委員 3月臨時休業分のパンと牛乳を作ったのか？
そのパンと牛乳はどこにいったのか。

～回答～

外村係長 加工賃の補償については、もし実際に作った場合にかかる費用という意味での補償であり、パンと牛乳については作ってもいないし、搬入もされていない。

～質疑～

福丸委員 後川内でタブレットを拝見したが、ギガ数（通信速度）とかがあり出なかったところもあったが、これを整備しやっていくということであったが、今のところどういう現状か。
ギガ数が少なく、動きが悪く感じたが、そこは予算を組んで直していくということであったが。

～回答～

外村係長 高原町において光ケーブルが敷設されておらず、宮崎、都城、小林市のような光ケーブルの情報網が整備されていないため、動画等を見る速度は遅くなる。

また、教育ネットひむかという特殊な回線を使って情報を取りに行く形をとっているが、この回線がイメージとして細いため、双方向でやり取りするのが難しいと伺っている。

したがって、全町的に光ケーブルが網羅されることと、ひむかを通じず情報を取得できる方法をクリアしないと委員さんの想像しているオンライン教育は完成されないと考えている。

質問の趣旨とは違うかもしれないが、今回の補正は全体の3分の2に相当する金額で、3分の1は既に整備済みで、国としても3分の2は国庫補助でみましようという趣旨で、今回の補正はその分の整備である。

しかし、端末整備でオンライン教育がすぐできるというわけではないため、情報網整備について関係部署と連携して理想に近い形で運用

できるよう努めてまいりたい。

酒井対策監 《(5) 学校における働き方改革について》
(資料に基づき説明)

～質疑～

有水委員 時間管理という面で、タイムカードによる時間管理と書いてあるが、学校訪問時、後川内中にパソコン画面があった気がするが、新しい管理できるシステムが新たな機械を導入しなくてもできるのか。
また、学校では難しいでしょうが、時間差出勤は可能か。
鍵の開閉等、今後検討していく考えはあるか。

～回答～

酒井対策監 タイムカードについては今年度から導入している。
今までよりも客観的な数値の面、自分で管理、何かあった時の証拠書類という面で大事と考える。
働き方改革はこれまでの通例や常識にとらわれず、記録等をしていかなければいけないと思っている。

西田教育長 タイムカードは2種類あり、一つは町雇用の分、今日のは県職員分で、5月1日から運用している。

外村係長 フレックスタイムは、地方公務員には無いため、教職員にも無いだろうと思うが、国においては、変形労働時間制という制度で、先生方の働き方改革を別の目で支援しようという動きはある。

西田教育長 以前福丸委員からあった、1日の時間を短縮した分を夏休みにまとめて取得することが令和3年度から施行予定。
本町も今後検討していく。

～質疑～

今西委員 資料の中で、8月がなぜ多いのか、こういった内容かは把握しているか。

～回答～

酒井対策監 言われてみればそうであるが、8月は閉庁日等を設けるため他の月より少なくなるが、詳しい状況までは把握していない。

～質疑～

後藤委員 今も中学3年の補修授業をやっているのか。

～回答～

酒井対策監 昨年は実施しており、課題の点検を実施。

本年度は夏休み短縮時に実施することは中学校から聞いている。

西田教育長 部活動の時間、土日の部活動の時間もこれに入ってきている。

～質疑～

有水委員 以前は、先生方はすべて文書報告で、文書作成に追われているということが今もあるのか、改善されているのか。
現状は変わってきているのか。

～回答～

酒井対策監 (プリント働き方1により説明)

必要性、効率性、緊急性の3つの観点から業務の見直し、この時間まで学校に来るな、この時間に帰れと言っても、その時間内に終わらない仕事があれば同じことだということで、スクラップアンドビルドではなく、スクラップスクラップビルドで行かないと、働き方改革は進まないという観点から見直す。

その中の一つとして、指導要録のプリントアウト化としている。

ICT活用でスリム化する部分と、委員が言うように報告を出すことが目的となっており、必要性に応じて簡略化、見直しはしていかななくてはいけない。

県の方も動きが大きくなってきているため、町でも検討が必要。

《(6) その他》

～質疑～

福丸委員 コロナ禍の中で、学生の場合は学力、体力の心配は常々聞いている。第2波、第3波も懸念される。このような中、学力が心配で、去年が2、30時間、今年が100時間不足しているということで、4日間の夏休み短縮で話があったが、子供は3つの密を気にしながら等、生活学校のリズムが取れない、学習に集中ということができない、高校入試、新学年、学習についていけないことなどあるし、この地区は学力低下、働き方改革を進めながら、やっていかなければならず、先生方は大変である。

今後、子供達の学習面等心配を聞くが、今まで以上の支援や考えていることがあれば教えてほしい。

学校行事、運動会とかやるのかどうかも含めて教えてほしい。

～回答～

酒井対策監 学習面については、学びの補償という視点から、学力も大事だが、行事でしか学べないもの、行事を通して子供たちが成長するということもあるため、精選はするが、運動会や体育祭は重要な行事であるため、各学校実施の方向で進めている。

ただし、コロナ禍であるため、中身の見直しを行っている。

学力、学びの補償という視点からの授業の確保と、できる限り子供たちに学ばせるための行事については、実現するというところで考えている。

また、高原町全体で取り組んでいきたいということで、校長会、教務主任会でも共通理解で、差が出ないように進めている。

教務主任会では一度諮り共有するようにしている。

～質疑～

今西委員

臨時休業が終わり、通常が始まったが、長い休みや年度始めということもあり、学校に中々行けないとかいう子供がいるとか教育委員会は把握しているか。

～回答～

酒井対策監

臨時休業や年度始めであったため、事前に各学校にはそういうところの心のケアや、児童生徒をしっかりと見てくださいという話は当然している。

見えている分、見えない部分あると思うが、学校からは、月1回報告と、各学校月1回訪問をさせてもらっている。

その中では、何名かは上がってきているが、コロナや臨時休業が理由の案件は現段階では伺っていないが、心の面で不安のある子供は存在すると考えるため、そういった情報が入った場合には教えていただきたい。

～質疑～

今西委員

保護者の立場で気付いたが、25日に高原中学校の生徒がマスクを送っているが、生徒会の中で発案したことが素晴らしいし、贈呈式も良いと感じたが、中学校からの依頼であったのか、教育委員会が設定したか。

～回答～

末永課長

生徒会の先生から総合政策課へ連絡があり、町長が贈呈式を行うということになったと聞いている。

校長先生、担当先生、子供達が参加。

自分達でネットで見て作ったと聞いている。

今西委員

ケーブルテレビでも放映されていた。こういうことを行うことが子供たちにとっては良い経験になったと思う。

生徒会長に会う機会があり、町長等に会えて緊張したが良い経験になったと言っていたため話した。

～質疑～

今西委員

5月27日に高原中学校で部活動総会があったが、過去6年間においては無かったと思うが、その中で、外部指導者への委嘱状交付があ

ったと聞いた。

地域で頑張っている尽くされている方を、保護者に対して繋ぐというのは良いことではないのかなと感じた。

これも学校の考えなのか教育委員会なのか教えてほしい。

～回答～

外村係長

学校で実施している。

P T A総会が出来なかったことや、中体連の件で、話をしなければならなかったことなどがあり、やむを得ず実施したと聞いている。

教育委員会主導ではない。

今西委員

保護者に知ってもらう良い機会であったため紹介した。

～質疑～

後藤委員

6月1日に埋蔵文化財発掘調査員の説明会を実施しているが、大変な作業とは思いますが、何名が説明会に来たのか、何名採用するのか教えてほしい。

～回答～

江田補佐

6月1日に来られたのは40数名の申込のうち、30名程であり、その後6月5日に2名に説明している。

本町から依頼、採用するのは、40名程になる。

6月下旬から作業に入る予定で、その際の状況で改めて採用等決定するが、40名程にお願いすることになるかと思う。

また、今回は後川内の土橋地区を調査するため、時間がある際は見学もお願いしたい。

～質疑～

有水委員

教育委員会周辺のプレハブは撤去したのか？工事をしているのを見たが。

ただ、撤去したと思ったらまた設置してあったが、老朽化によることか。

～回答～

江田補佐

整理作業所についてはリース契約で設置しており、入札の関係でリース会社に変更となった。

前回までより2棟程増えているが、遺物が増え保管も増加したことから少し幅広く大きくなっている。

～質疑～

福丸委員

コロナのマスクの支援についてであるが、学童にも行ったということが良いか。

～回答～

外村係長

学童は所管が町民福祉課となるため、今のところ承知していない。

【5 その他】

末永課長

《(1) 中学校教科用図書採択の臨時教育委員会開催について》

酒井対策監

●日程調整

中学校教科用図書採択の臨時教育委員会は7月9日に教育長と有水委員が参加した後、準備による時間を勘案し

令和2年7月22日(水) 10時から に決定

次回定例会は、

令和2年7月 8日(水) 午前：高原小学校学校訪問

午後：定例会

末永課長

《(2) 西諸州市町教育委員会連合協議会総会・研修会について》

令和2年8月21日(金) 午後3時30分～ 高原町内

(日程等の確認)

西田教育長

全体的に何かありませんか。

末永課長

高原町の予算で海外研修を挙げているが、このような状況下であるため準備等ができないことから今年度は中止とする。

西田教育長

こども未来議会についても準備を6月からしなくてはならないが、授業等に力を入れていくため、その準備ができないことから今年度は中止とした。

西田教育長

閉会を宣告する。

◎閉 会

15時40分

議事録署名委員

西田次良

後藤良文

